

平成 27 年度環境省「アジア水環境改善モデル事業」について

環境省は 3 月 26 日に平成 27 年度「アジア水環境改善モデル事業」の現地実証試験・フォローアップの選定結果を発表しました。公益財団法人日本環境整備教育センター、株式会社ダイキアクシスおよび株式会社極東技工コンサルタントが共同提案した「マレーシアにおける浄化槽整備による生活排水処理事業（実証試験）」が採択されました。

本事業は、マレーシアにある老朽化したコミュニティ・セプティックタンク（CST）の改善策として日本の浄化槽技術を導入し、CST の更新を図り、地域の衛生環境および水環境の改善に貢献するとともに、日本企業と現地企業が協力し、浄化槽による CST の更新ビジネスを展開するとともに、それと併行して商用施設への浄化槽ビジネスを展開するものです。

- ・ 環境省報道発表資料へのリンク・「平成 27 年度アジア水環境改善モデル事業」対象事業の選定結果について（お知らせ）

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=100751>

- ・ アジア水環境改善ビジネス専門ページ

http://www.env.go.jp/water/coop/asia_business/weib.html